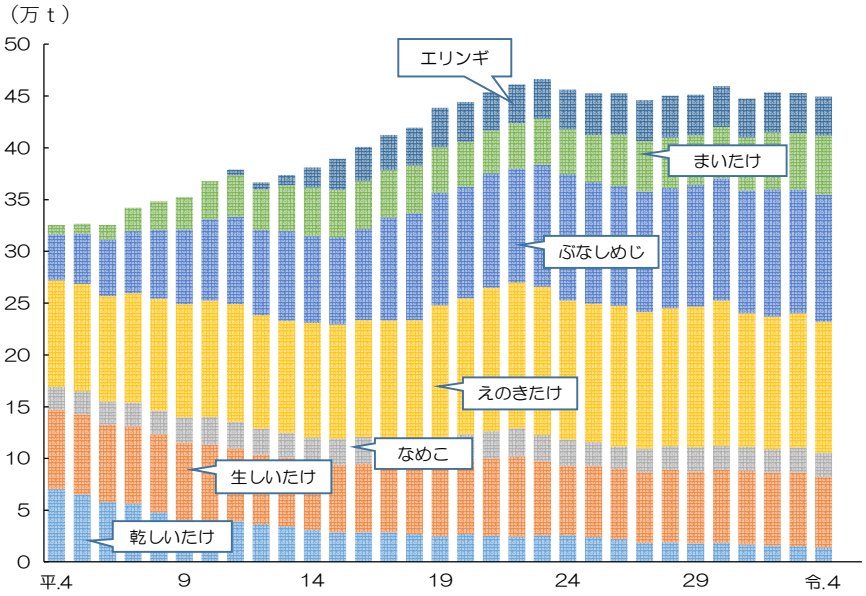
● 乾しいたけの生産量は、九州が上位を独占。

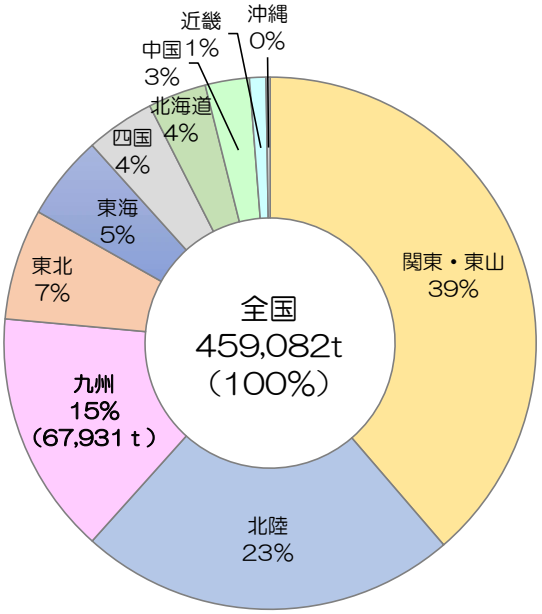
●きのこ類の生産は、平成23年まで増加してきましたが、以降は横ばいで推移しています。
●品目別では、えのきたけ、ぶなしめじの生産量が増加しています。
●令和4年の九州の生産量は67,931ｔで、全国の15%を占めています。
●都道府県別の全国順位は、きのこ類総計で福岡県（3位）、宮崎県（5位）、大分県（6位）、長崎県（8位）などとなっています。特に乾しいたけは、3位までを九州が独占しています。

◇きのこ類の国内生産量の推移



資料：農林水産省統計部『特用林産物生産統計調査』（以下同じ）

◇きのこ類の国内生産量（令和４年）
＜農業地域別＞



◇きのこ類生産量の全国順位とシェア（令和４年）

きのこ類総計				乾しいたけ（生換算値）				生しいたけ			
順位	都道府県名	生産量（ｔ）	全国シェア	順位	都道府県名	生産量（ｔ）	全国シェア	順位	都道府県名	生産量（ｔ）	全国シェア
1	長野	154,487	34%	1	大分	5,382	38%	1	徳島	7,604	11%
2	新潟	98,202	21%	2	宮崎	2,521	18%	2	北海道	4,931	7%
3	福岡	28,404	6%	3	熊本	1,460	10%	3	岩手	4,392	6%
4	北海道	16,274	4%	4	愛媛	720	5%	4	秋田	4,141	6%
5	宮崎	12,143	3%	5	岩手	659	5%	5	群馬	3,664	5%
6	大分	10,527	2%	6	静岡	416	3%	6	福島	3,346	5%
7	静岡	10,090	2%	7	鹿児島	388	3%	7	栃木	3,155	5%
8	長崎	9,537	2%	8	長崎	312	2%	8	長野	2,985	4%
9	三重	8,724	2%	9	栃木	253	2%	9	長崎	2,726	4%
10	山形	7,987	2%	10	福島	148	1%	10	宮崎	2,643	4%

まいたけ			ぶなしめじ			えのきたけ			エリンギ		
順位	都道府県名	生産量（ｔ）	順位	都道府県名	生産量（ｔ）	順位	都道府県名	生産量（ｔ）	順位	都道府県名	生産量（ｔ）
1	新潟	36,621	1	長野	51,580	1	長野	74,853	1	長野	15,962
2	静岡	4,996	2	新潟	21,484	2	新潟	19,005	2	新潟	11,884
3	福岡	3,824									

注：ぶなしめじ、えのきたけ及びエリンギについては、秘匿措置の県があるため３位以降は確定できません。